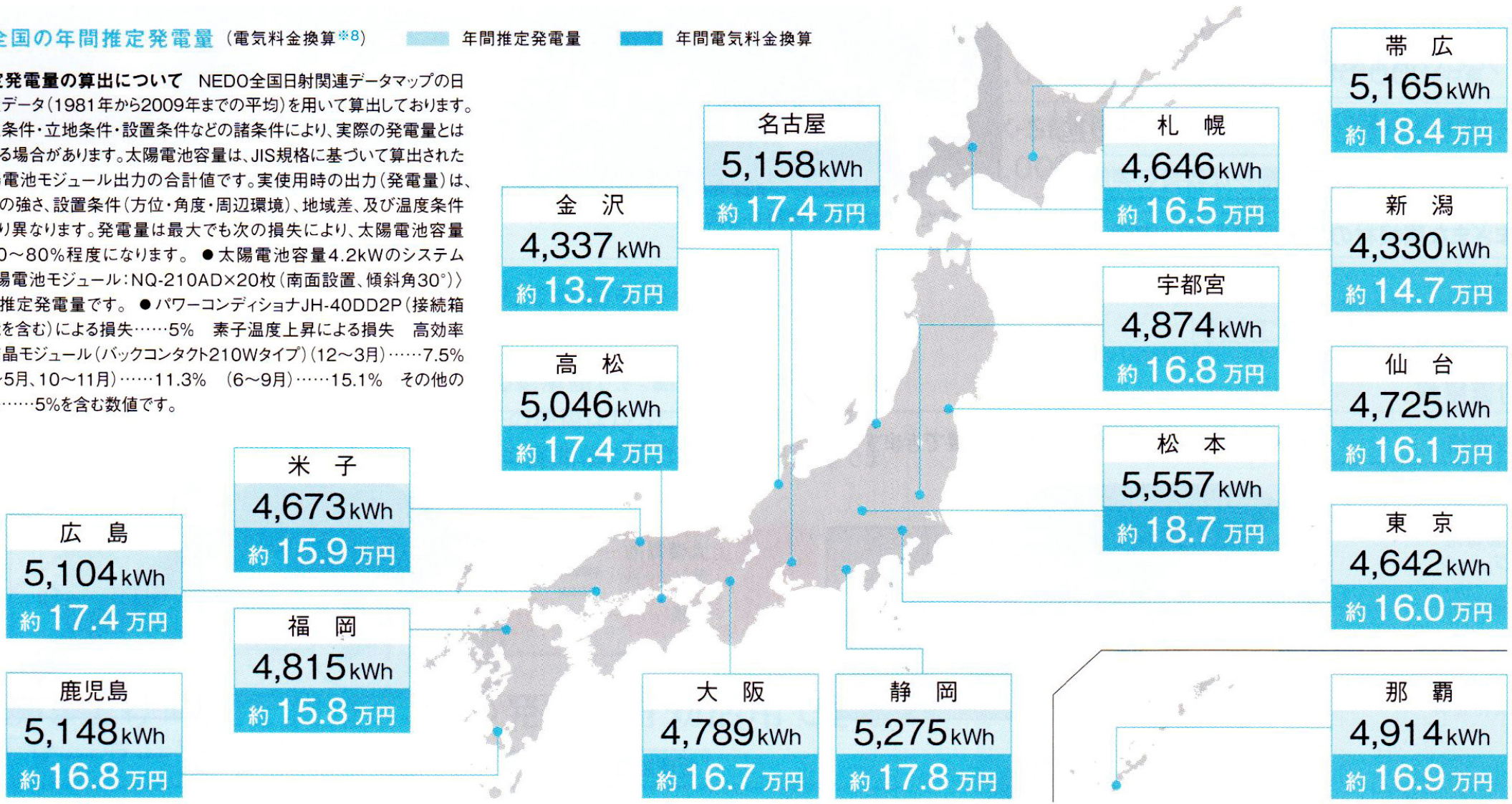


● 全国の年間推定発電量 (電気料金換算\*8)

年間推定発電量

年間電気料金換算

推定発電量の算出について NEDO全国日射関連データマップの日射量データ(1981年から2009年までの平均)を用いて算出しております。気象条件・立地条件・設置条件などの諸条件により、実際の発電量とは異なる場合があります。太陽電池容量は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュール出力の合計値です。実使用時の出力(発電量)は、日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電量は最大でも次の損失により、太陽電池容量の70~80%程度になります。●太陽電池容量4.2kWのシステム(太陽電池モジュール:NQ-210AD×20枚(南面設置、傾斜角30°))での推定発電量です。●パワーコンディショナJH-40DD2P(接続箱機能を含む)による損失……5% 素子温度上昇による損失 高効率単結晶モジュール(バックコンタクト210Wタイプ)(12~3月)……7.5%(4~5月、10~11月)……11.3% (6~9月)……15.1% その他の損失……5%を含む数値です。



● 大阪での推定発電量 (電気料金換算\*8)

年間推定発電量	4,789 kWh
年間電気料金換算	約 16.7 万円
1世帯当たりの年間平均消費電力量	約 5,315 kWh*7

